



平成 23 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 アテクト  
 代表者名 代表取締役社長 小高 得央  
 ( J A S D A Q ・ コード 4 2 4 1 )  
 問い合わせ先  
 責任者役職名 取締役兼管理本部長  
 氏 名 前田 隆美  
 T E L ( 072 ) 967 - 7000 ( 代表 )

為替差損の計上、業績予想及び配当予想の修正  
 並びに役員報酬の減額等に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月10日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期連結、個別累計期間の業績予想及び平成24年3月期通期連結、個別の業績予想、並びに配当予想を修正するとともに、役員報酬の減額等を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期連結累計期間 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	1,756	16	4	△ 15	△ 4 円 74 銭
今回予想 (B)	1,282	△ 66	△ 164	△ 314	△ 94 円 18 銭
増減額 (B-A)	△ 474	△ 82	△ 168	△ 299	—
増減率 (%)	△ 27.0	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	1,666	31	△ 18	△ 50	△ 15 円 17 銭

(2) 通期 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	3,663	100	76	50	15 円 14 銭
今回予想 (B)	2,480	△ 66	△ 192	△ 380	△ 113 円 98 銭
増減額 (B-A)	△ 1,183	△ 166	△ 268	△ 430	—
増減率 (%)	△ 32.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	3,080	△ 38	△ 123	△ 155	△ 46 円 61 銭

2. 平成24年3月期 個別業績予想の修正等

(1) 第2四半期累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	1,278	56	37	20	6円01銭
今回予想 (B)	1,130	12	△ 36	△ 341	△102円28銭
増減額 (B-A)	△ 148	△ 44	△ 73	△ 361	—
増減率 (%)	△ 11.6	△ 78.6	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,503	94	51	23	6円94銭

(2) 通期 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,534	57	17	7	2円62銭
今回予想 (B)	1,980	25	△ 38	△ 354	△106円18銭
増減額 (B-A)	△ 554	△ 32	△ 55	△ 361	—
増減率 (%)	△ 21.9	△ 56.1	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	2,817	118	69	8	2円62銭

3. 配当予想の修正

上記に伴い、当初1株当たりの期末配当金を10円00銭(年間配当金10円00銭)と発表しておりましたが、誠に遺憾ではございますが、期末配当を中止と修正させていただく予定としております。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成23年5月10日発表)	0円00銭	0円00銭	0円00銭	10円00銭	10円00銭
今回修正予想	0円00銭	0円00銭	0円00銭	0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭	0円00銭	—	—	—
前期 (平成23年3月期) 実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭	10円00銭	10円00銭

#### 4. 平成24年3月期第2四半期業績予想の修正の理由

前回業績予想の公表（平成23年5月10日付）からの修正理由は、当社グループの中核事業である半導体資材事業でのFPD（フラット・パネル・ディスプレイ）製造装置業界において需要が急落し、当社販売数量が想定した販売目標を大きく下回ったことによるものです。半導体資材事業の当第1四半期の売上高は予想380百万円に対して243百万円と予想を下回っておりましたが、当第1四半期末時点では年末商戦への期待から夏場にかけて需要が伸びると見込まれておりましたが、それに反して、当第2四半期半ばから世界経済の鈍化に連なるように、業界の需要が更に落ち込むこととなったことが修正の理由であります。また、業績予想の修正発表が今日に至ったのは、このような状況から、世界情勢が混沌としており、半導体の需給動向を見通すことが困難であったため、当事業の業績見通しの集計作業が社内で手間取ったことが主因であります。

以上から、売上高は1,282百万円（前回発表予想値1,756百万円）となる見込みであります。

利益面に関しましては、上記売上高の修正により営業利益△66百万円（前回発表予想値16百万円）、経常利益は、為替差損65百万円の計上等により△164百万円（前回発表予想値4百万円）と前回予想を下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、上記及び半導体資材事業の日本工場廃止による事業構造改善費用377百万円の計上等や固定資産の減損損失48百万円の計上等により、△314百万円（前回発表予想値△15百万円）となる見込みであります。

#### 5. 平成24年3月期通期業績予想の修正の理由

前回業績予想の公表（平成23年5月10日付）からの修正理由は、第2四半期の業績予想の修正によるものと半導体資材事業の需要低迷が続くものと予想されることから、前回発表した予想を下回る見込みであります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

#### 6. 役員報酬の減額等について

当社は、本日公表いたしました業績の下方修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下の通り役員報酬の減額を実施することといたしました。また、監査役会より監査役報酬の自主返上の申し入れがありましたので、併せてお知らせいたします。

##### (1) 役員報酬減額の内容

取締役 月額報酬の15～50%を減額

##### (2) 監査役報酬の自主返上の内容

監査役 月額報酬の15%を返上

##### (3) 対象期間

平成23年11月から当面の間

以 上